

第4回分散型エネルギーシンポジウム

～実証研究の果たす役割～

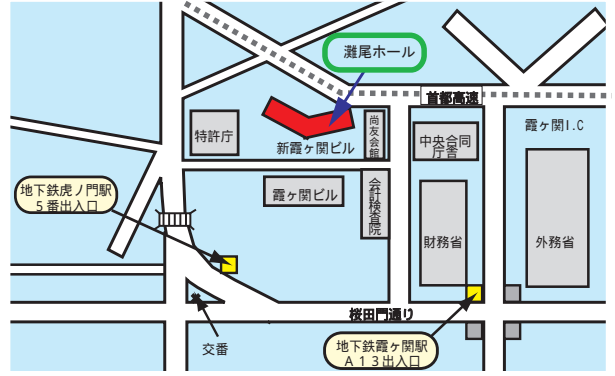
日時：2007年12月7日(金) 13:00～17:15

会場：灘尾ホール（新霞ヶ関ビル LB階）
東京都千代田区霞ヶ関3-3-2 TEL：03-3580-0988

主催：産業技術総合研究所

共催：エネルギー・資源学会 化学工学会 日本エネルギー学会 電気学会

趣旨： 本年6月にドイツ ハイリゲンダムで開催されたG8では、地球温暖化問題に対しては具体的目標値を掲げ、主要排出国が協力して取り組む必要性が議論されました。分散型エネルギーシステムは、民生部門でこの問題に資する新しいエネルギー需給システムとして注目されています。このシンポジウムでは実証研究に焦点を当て、実証研究に求められるものは何であるかを議論し、二酸化炭素削減問題に分散型エネルギーシステムが果たす役割を抽出します。



(問い合わせ先)
分散型エネルギーシンポジウム事務局
Tel:029-861-8942 Fax:029-861-8408
E-mail: dis.sympto4@m.aist.go.jp

参加費：無料

プログラム

- | | | | | |
|-------------|--------|--|-------------------------------------|---------|
| 13:05～13:55 | 招待講演 1 | 「分散型エネルギーシステムの未来と実証研究の果たす役割」 | 株式会社ユニバーサルエネルギー研究所 | 金田 武司 |
| 13:55～14:45 | 招待講演 2 | 「東京ガスにおける分散エネルギーネットワークの実証試験
～ホロニック・エネルギーシステムの実現に向けて～」 | 東京ガス株式会社 商品開発部 ホロニックエネルギーグループマネージャー | 徳本 勉 |
| 14:45～15:05 | 休 憩 | | | |
| 15:05～15:25 | 一般講演 1 | 「産総研における分散型エネルギー実証研究の展開」 | エネルギー技術研究部門長 | 大和田野 芳郎 |
| 15:25～16:00 | 一般講演 2 | 「産総研つくば中央地区エネルギーシステム実証研究」 | エネルギー技術研究部門 燃料電池グループ | 嘉藤 徹 |
| 16:00～16:35 | 一般講演 3 | 「札幌市立大学でのコジェネレーション実証研究」 | エネルギー技術研究部門 副研究部門長 | 長谷川 裕夫 |
| 16:35～17:10 | 一般講演 4 | 「住宅地を対象とした電気・熱・水素エネルギーネットワークの実証研究」 | エネルギー技術研究部門 エネルギーネットワークグループ | 安芸 裕久 |

参加要項

お申込方法：下記の参加申込書にご記入の上、事務局までFax頂くか、分散型エネルギーシンポジウムのホームページ (<http://unit.aist.go.jp/energy/event/20071207/>) からお申込下さい。受付番号を返送いたしますので、当日ご持参ください。

申込締切：2007年11月30日(金)(定員の250名に達した時点で締め切らせて頂きます。)

参加申込書 第4回分散型エネルギーシンポジウム Fax：029-861-8408

ふりがな 参加者氏名			
機関名			
部署・役職			
住所	〒	-	
TEL		FAX	
E-Mail			
通信欄			

尚、ご記入いただいた情報は本シンポジウムの事務連絡に使用します。また、産総研が主催・共催する講演会などの行事のご案内に使用させていただきます場合があります。それ以外の目的に使用することはありません。もし、ご案内をご希望されない場合は、お手数でも事務局までご連絡ください。